

るということか。

⑤接種した医療機関などに支払するもの

⑥農林水産費の新たな補助について、酪農家への通知方法は。

⑦ホームページ、広報等と考える。

▼議案第9号

令和4年度幌延町国民健康保健診療所特別会計補正予算

新型コロナウイルス感染防止対策に係る費用や民間医師に係る費用の調整。非常照明バッテリーの取替えや、医療廃棄物用ごみ箱及び専用スタンドの購入。

▼意見案第1号

森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実強化を求める意見書の提出について



地域の課題をとらえて

1氏が一般質問



斎賀 弘孝

- ・町民アンケートの結果について
- ・町内駅の存続について

町民アンケートの結果について

▶質問▶ 昨年12月の広報誌と併せて行われたのになぜ今日まで町民に公表されないのか。

▶町長▶ 回答の集計並びに分析に時間を要した。6月中旬に作業を公表したい。

▶質問▶ 6月になっても結果を出さないのは想定内だったのか。

▶町長▶ アンケートの対比表を揃えるという作業を追加したので遅れている。

▶質問▶ 回答状況は。

▶町長▶ 郵送解答1百64件、WEB解答57件あり、多いとは言えないものの、貴重な意見であることに変わりはないと認識している。

▶質問▶ 「町の拠点整備」「バイオマスガスプラント」「移住定住政策」の項目についてはどのような結果があったのか。

たのか。

▶町長▶ 町の懸案事項の概要ですが、「町の拠点」については、拠点整備が必要であり、整備の場合は、利便性の向上、憩いの場としての機能を必要とする回答が高い割合を占めた。

「バイオガスプラント」について、その仕組みに対する認知度は一定程度あり、導入による地域の環境保全、雇用創出への期待が高い傾向にあり、環境保全型酪農の推進を求める回答も高い割合を占めた。

「移住定住施策」について、定住では持ち家の希望、中古住宅購入やリフォームでは断熱性及びトイレ、お風呂の快適性を求める声が多く、取得費用、リフォーム費用の補助を重要視する回答が高い割合を占めた。

▶質問▶ バイオガスプラントでは今後の勉強会等には主

催者に「幌延町農協」の名前も入れていかないと、今まで以上の賛同が得られないのではないか。

▶町長▶ 勉強会やヒアリングでも農協との連携について指摘はあった。勉強会にも呼びかけをして、共にやっていける形を作る努力をする。

▶質問▶ 限られた時間を有効に使ってほしい。

▶町長▶ これまでも農協と一枚岩でやってきたつもりだが、結果、形が見えないとの指摘です。今後一層一枚岩となれるよう、組合員のご協力をいただきながら、農協への働きかけも含めお願いしていく。

町内駅の存続について

▶質問▶ 来年5年度も5百88万円の予算で無人駅を維持していくのか。

▶町長▶ ボランティアの力を借り、最小限で維持管理していくことに心がけ、4年と同額予算で維持してまいります。

▶質問▶ 町内会長会議を開いて是非今までの成果もPR